

トークイベント

牛腸茂雄と荒木経惟

カラー写真をめぐって

写真家 三浦和人氏

写真研究者 富山由紀子氏

9 / 27 土

1970年代、一挙に普及したカラー写真。

牛腸はそれをいち早く自己の表現に取り入れた一人でした。カラーで撮られた写真集『見慣れた街の中で』を手がかりに、同時代の写真家たちとの比較を通してあらためて牛腸茂雄の仕事を読み解きます。

14:00 ~ 15:30 新潟市美術館 2階 講堂にて 聴講無料 定員 100名 (申込不要)

三浦 和人 みうら・かずと

写真家。1946年東京生まれ。桑沢デザイン研究所写真研究科で牛腸茂雄と出会い、もっとも親しい友人の一人でありライバルであった。70年まで凸版印刷アイデアセンター写真部に勤務。79-97年東京造形大学、96-2005年桑沢デザイン研究所、03-日本写真芸術専門学校で非常勤講師。写真集に『会話 correspondence』(Mole、1998年)。

富山 由紀子 とみやま・ゆきこ

写真史。視覚文化論。早稲田大学第一文学部美術史専攻卒業後、エディトリアル・デザイン会社の勤務を経て東京大学大学院総合文化研究科博士課程満期退学。コンボラ写真周辺の調査を中心に、写真資料アーカイブの制作協力、展覧会カタログ編集協力など精力的に活躍。共著書に『1985 / 写真がアートになったとき』(青弓社、2014年)。



2014年8月9日(土) → 10月5日(日)

SHIGEO GOCHO

コレクション展Ⅲ 牛腸茂雄 〈わたし〉という他者

2014 8.29 | 金 | ▶ 10.26 | 日 |

新潟 写真の季節

8月から11月にかけて西大畑界隈の文化施設6館、写真展尽くし。